

Bチーム

	生徒氏名	見どころひとこと		生徒氏名	見どころひとこと
	<small>フクダ</small> 福田 <small>サナエ</small> 早苗 川田時子役	弱くても闇市で生きていく焼き鳥屋の妻と、本当は生きたいと願い叫ぶ時子の「私、けっばるから！」です。		<small>チャキ</small> 茶木 <small>ホノカ</small> 帆乃香 君島雪子役	愛らしくあどけない内気な雪子が過酷な現実と対峙しながら力強く成長していく姿を見て頂きたいです
	<small>イトウ</small> 伊藤 <small>トモミ</small> 智美 <small>オンナヤク</small> 女役	ラストのシーンは今を生きる全ての人へ。「自分の物語はまだこれからだ」と思ってもらえるよう演じます。		<small>タナカ</small> 田中 <small>ケンタ</small> 賢太 一郎役	丸メガネと釧路弁が特徴の三浦一郎を演じます、田中賢太です。不器用だけどまっすぐな一郎を見てください！
	<small>カミヤ</small> 神谷 <small>ミユ</small> ミユ 君島春子役	長女として家族に寄り添い強くなる春子の姿と、後半、空襲を語る場面に込めた生き様を見てください。		<small>ハルツグ</small> 春次 <small>ミキ</small> 未希 とん子役	
	<small>アサミ</small> 浅見 <small>イチカ</small> 一花 君島夏子役	現実主義的な役の弱さや強さを受け取り言葉にしない感情まで残します。		<small>マツダ</small> 松田 <small>カナデ</small> 奏 焼鳥屋の妻 役	Aの雪子役とは年齢や境遇など違う部分も多く、Bでは地に足がついている感覚を強く意識して挑みました。
	<small>カイゾウ</small> 海蔵 <small>シホ</small> 志帆 君島秋江役	冒頭の『久しぶりに踊ったら楽しいな』で、現代から戦時中の世界へ一瞬で誘う力強い一声を届けます。			